



令和6年12月11日
統合幕僚監部

(お知らせ)

ロシア海軍艦艇の動向について

令和6年12月10日（火）午後8時頃、海上自衛隊は、対馬（長崎県）の南西約130kmの海域において、同海域を北東進するロシア海軍ステレグシチー級フリゲート3隻（艦番号「335」「339」「343」）及びドゥブナ級補給艦の計4隻を確認した。

その後、10日（火）から11日（水）にかけて、これらの艦艇が対馬海峡を北東進し、日本海へ向けて航行したことを確認した。

なお、これらの艦艇は、10月5日（土）に対馬海峡を南西進した後、同月7日（月）に与那国島と西表島との間の海域を南西進したものと同一である。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊第3ミサイル艇隊所属「おおたか」（佐世保）及び第4航空群所属「P-1」（厚木）により、警戒監視・情報収集を行った。

ステレグシチー級フリゲート（艦番号「335」）



ステレグシチー級フリゲート（艦番号「339」）



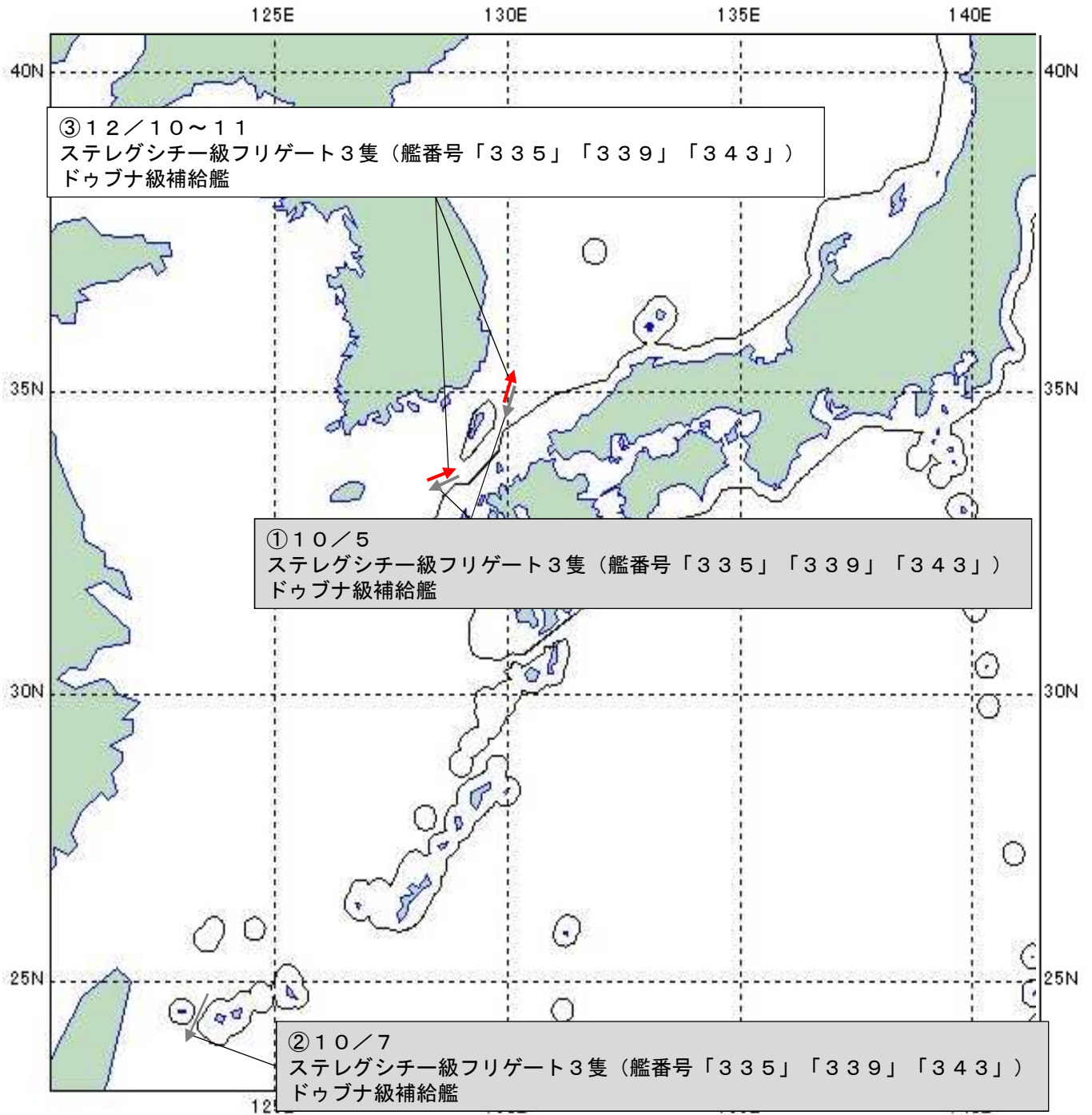
ステレグシチー級フリゲート（艦番号「343」）



ドゥブナ級補給艦



行 動 概 要



→ : ロシア海軍艦艇

□ : 今回公表

■ : 既公表